



万松寺

# はくび通信

Year

2019年

夏号

33



## 第90期ヒューリック杯棋聖戦 第2局 万松寺にて開催

昨年、第5局を開催した名人戦で、今年は愛知県出身の豊島将之二冠（王位・棋聖）が佐藤名人をストレートで破り、名人・王位・棋聖の三冠となりました。東海地方出身の棋士が名人となるのは初めてのことです。愛知県出身の方がご活躍されるのは、とても喜ばしいことだと思います。

その豊島新名人が保持している棋聖のタイトルをかけた、第90期ヒューリック杯棋聖戦（以下棋聖戦）の第2局が6月19日（水）に万松寺で開催されます。

**棋聖戦**

棋聖戦とは、棋聖と棋聖戦決勝トーナメントの優勝者によって五番勝負で行われる将棋の8大タイトル戦のひとつで、昭和37年（1962）に創設されました。

「棋聖」という称号は、古来より将棋・囲碁における抜群の成績を収めた棋士への敬意を表す言葉でした。将棋界では、江戸時代末期に活躍した天才棋士・天野宗歩を示すことが多く、十三世名人・関根金次郎によつて天野宗歩に棋聖の称号が贈られています。

豊島棋聖×渡辺二冠現在のタイトル保持者である豊島棋聖は、昨年開催された棋聖戦でのタイトル奪取から一年の間に、破竹の勢いで名人・王位のタイトルを奪取し、三冠となりました。また、将棋ソフトと戦う「第3回将棋電王戦」において、唯一の人間側勝利者であり、将棋AIでの戦略研究にも余念のない平成生まれの棋士です。

一方の渡辺二冠は、弱冠20歳で竜王を獲得してから、前人未到の竜王9連覇を成し遂げた理論派棋士の第一人者です。夫人で漫画家の伊奈めぐみさんの描く「将棋の渡辺くん」という少年誌掲載の漫画により、将棋を知らない方にも広く知られている棋士の一人です。また、最近のマイブームに

「御朱印収集」を挙げています。今年の将棋大賞において、豊島棋聖は「最優秀棋士賞」、渡辺二冠は「優秀棋士賞」をそれぞれ受賞されており、今回の対局は棋界頂上決戦となります。

**大須商店街の協力**

棋聖戦開催にあたり、万松寺通・新天地通商店街の横断幕、前夜祭の食事、当日の勝負めし、また対局時の静寂を保つために新天地通商店街のBGMを切つていただきなど、大須商店街にもご協力をいただいております。

**将棋の8大タイトル戦**

竜王戦・名人戦・叢王戦・王位戦・王座戦・棋王戦・王将戦・棋聖戦

**前夜祭・大盤解説会**

左記日程において、前夜祭・大盤解説会を行います。  
チケットは万松寺札処にてお求めいただけます。

**立食形式のパーティーです。**  
**大盤解説会**

LEDビジョンを使用したシアター形式の解説会です。

日程	6月18日（火）
開演	18時
会場	万松寺 白龍ホール
入場料	1万円（記念品付）

**大盤解説会**

LEDビジョンを使用したシアター形式の解説会です。

日程	6月19日（水）
開演	10時
会場	万松寺 白龍ホール
入場料	2500円

**万松寺限定グッズ・授与品**

- ①日本手拭い
- ②クリアファイル
- ③必勝祈願絵馬
- ④勝守り（棋聖戦限定品）



# 僧侶が教える

## 仏教の豆知識

### ■ 身近な仏具「数珠」 (珠に込められたご加護)

「数珠」は私たちの生活の中に  
ある一番身近な仏具です。

もともとは、真言・神呪・陀羅尼などのマントラ(呪文)の数を数えるために使われていましたが、鎌倉時代から礼拝用の仏具として、広く一般にも使われるようになりました。

数珠には、主に僧侶などが使用する本式数珠(以下本式)と広く一般で使用されている略式数珠(以下略式)があります。特に本式は、宗派ごとに呼称、珠の数や構成、房の形などについての厳密な規定があります。

今回は、「魂(たま)」に通じるところ、所縁ある方々との魂の結びつきをもたらすといわれている数珠の「珠」に焦点をあててお話しします。

#### 珠の名前と仏様

- ①親珠(おやだま)
- 〔訥迦如来〕や〔阿弥陀如来〕を表すとされ、房の根元にあります。本式は2個、略式は1個あります。
- ②主珠(おもだま)

「百八尊」または「煩惱の数」を表すとされ、一番多くの珠数があります。本式は108個、略式は108を割った数の54個や36

個または9の倍数という諸説がありますが、明確なまりはない

ようです。

#### ③四天珠(してんだま)

「四天王(持国天・広目天・増長天・多聞天)」または「四菩薩(觀世音菩薩・弥勒菩薩・普賢菩薩・文殊菩薩)」を表すとされ、主玉の間にあります。本式は4個、略式は2天珠となり2個あります。

#### ■ 本式のみにある珠※1

##### ④弟子珠(でしだま)

「十大弟子」と「十波羅蜜」または「十菩薩」を表すとされ、房の部分に20個あります。記子珠ともいいます。

##### ⑤露珠(つゆだま)

しづくの形をしており、弟子珠の下にあります。

##### ⑥浄明珠(じょうみょうだま)

「弥勒菩薩」を表すとされ、親珠の下で房の一番上に1個あります。

#### ● 身代わり餅つき18時!

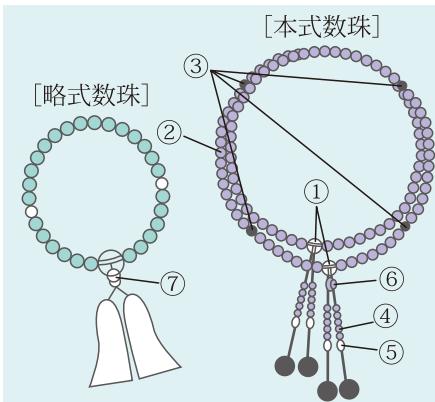
毎月28日開催

#### 祈禱・供養・隨時受付

行事・祈禱・供養の  
お問合せ・お申込みは

祈祷受付(または  
万松寺にて承ります。)

052-262-0735  
(年中無休 9時~20時)



■ 略式のみにある珠※2

〔菩薩〕を表すとされ、親珠と

房をつなぎあわせて います。

#### ■ 中通しの紐

「観世音菩薩」を表すとされ、

それぞれの仏様をつなぎあわせて います。

## これから行事

### 8/7(水) 旧暦七夕

万松寺では、旧暦にのつとつて七夕を行います。願い事を書いた短冊を奉納していただき、七夕祈祷会ではみなさまの願いが叶うようにお焚き上げを行ないます。



8/12(月)  
8/15(木)  
お盆合同法要  
8/14(日)  
8/9(金)  
8/10(土)  
8/11(日)

みんなで武藏川部屋を応援しよう!!  
**激励会**  
2019年6月29日(土)  
場所 万松寺 白龍館2階  
白龍ホール  
料金 ¥6,500(税込)  
開場 18:00~ 開演 18:30~  
チケットは万松寺札処まで



### 8/24(土) 施食会

施食会では、私たちと縁の深い先祖様や無縁仏様、全ての精靈にお食事をお供えし、お経を唱え供養します。

● 武藏川部屋名古屋場所激励会開催!  
「迎え火」では、12日の夕刻に松明を焚き、「先祖様の精靈をお迎えします。「送り火」では、15日の夕刻に、松明を焚いてお盆の間一緒に過ごした「先祖様の精靈を仏様の淨土にお送りします。◆特製ちゃんこ鍋食べ放題◆お楽しみ抽選会

# 住職の小噺



## 小噺



■オレンジ色の魂【第二章】  
～「氣」との上手い付き合い方～

第一章では、「氣」が流れなくなると血液の流れが悪くなり、病になりやすくなるという「病と氣」の関係についてお話をさせていただきました。第二章では、悪い「氣」を身体から出し、良い「氣」を身体に取り入れて巡らせるための「気との上手い付き合い方についてお話しします。



「氣」とは、特別な人だけ扱えるという代物ではなく、ほんの少し意識するだけで誰でも簡単に扱えるものなのです。そもそも目に見えないものなので、日々意識している人が少ないだけなのです。まず、「悪い氣を出して良い氣を取り入れること」を意識してみましょう。例えば「呼吸」人は呼吸をすること、悪い氣を出して良い氣を取り入れることで、悪い氣を出すことで良い氣を取り入れています。筋肉を収縮させながら限界まで息を絞りだし、その後大きく吸い込むといいます。筋肉を収縮させながら限界まで息を絞りだし、その後大きな声を効果的です。また、大きな声を出すことも氣の出入りには良い

です。悔しい時や、落ち込んだ時に大きな声で叫ぶとスッキリしますか？また、悩みを抱え込むよりも、例え解決しなくても悩みを相談する人の方が、元気な人が多いように思います。

次に「氣の巡り」を意識してみましょう。人の身体は、主に「掌（てのひら）」「額（ひたい）」を出入り口、「かかと」を出口として気を巡っています。挙める時に「合掌」は、出入り口同士を合わせ一つの「輪」になることで、氣を巡らせていました。また、痛みがある時、患部に掌を当ててさすつたり慰めたりすると治ることがありますか？これも手のひらから患部へと「治りますように」という気を巡らせているのです。そのほか「坐禅」も氣を巡らせるための方法の一つです。坐禅を組む時の姿勢は、頭からお腹までの氣を巡らせるために合理的な形といえます。緊張感が高い時や考えがまとまり出る食べ物や飲み物は、せつなく出した邪気をまた取り入れることになるということになります。また、地面に落ちている落ち葉を集めて両手でくっこうことは、溜まつた邪気をすくって掌から吸収させることになりますので、指先で摘まんでいたたくことをお勧めします。昔から「病人の足元に立つな」とか「足を向けて寝られない」などの言葉がありましたが、かかとから邪気が出ていると考えると理にかなった言葉のように思います。

では、地面に流れた人の邪気はどうに行くのでしょうか。実は、自然界にも人の身体と同じように氣の巡りがあります。地面に流れた人の邪気は、自然界の「水の

いるだけで全身を巡つてはいません。坐禅を組むと、最初は氣にしていることが頭を廻りますが、暫くして気が頭からお腹まで巡り始めると、いわゆる「無」の状態となり、頭が整理されスッキリするのです。

ここまででは悪い氣を出して良い氣を取り入れ巡らせるお話で

したが、ここからは悪い氣「邪氣」を取り入れないように予防する方法についてお話しします。

「氣の巡り」でお話ししたように、人の氣は「かかと」から出でています。かかとは地面と接していますので、人から出た邪気は地面に流れることになります。物にも気は巡るので、足元に物を置くことはお勧めしません。特に体内に取り入れる食べ物や飲み物は、せつなく吸つて下へ出した邪気を、根から吸つて邪気を浄化し、葉から良い氣が宿っているためだ

と私は考えます。自然界の浄化は、それらには浄化されたとて

後長い年月をかけ、山の地層や植物によつて浄化されるのです。山の栄養を吸収した湧き水や植物から出る酸素を取り入

れると身体に良いと感じるの

は、生活に取り入れるには「植物」が手軽です。植物は、人が上から吸つて下へ出した邪気を、根から吸つて邪気を浄化し、葉から良い氣を出してくれます。

循環とともに巡り、川から海へ流れ蒸発して雲になり、雨となつて山へ降り注ぎます。その



## 大人の寺子屋

～万松寺住職との気楽なお茶会～

講師 万松寺住職

参加費 300円  
(お抹茶・お菓子付き)

開催日  
7月13日(土)  
8月4日(日)  
9月15日(日)  
10月13日(日)  
11月10日(日)

時 間  
10時半～12時  
(受付 10時)

会 場  
白龍館4F

## 万松寺の仏教講座

坐禅会 (定員…12名)

毎週日曜日 9時～10時

写経会 (定員…20名)

毎月第1土曜日 16時～17時半

写仏会 (定員…20名)

毎月第2・4土曜日 16時～17時半

仏教勉強会 (定員…20名)

毎月第3土曜日 16時～17時半

会場 白龍館4F

講師 万松寺僧侶

参加費 500円

詳しく述べ  
詳しくは万松寺のWEBサイト  
もしくはお電話にてご確認下さい

お申し込み・お問合わせ

万松寺学び舎 検索

W E B 電話

合掌

大藤 元裕

自然も氣の出入りには良い

# 万松寺日記

## 開山忌

■平成31年4月21日（日・夜）

4月22日（月）

織田信秀公の叔父で、万松寺初代住職大雲永瑞大和尚の命日に、追悼法要を當みました。



## 加藤令吉展

■平成31年4月28日（日）

（令和元年5月5日（日））

陶芸作家加藤令吉氏の個展を開催しました。会場には伝統の技法を継承しながらも、ユニークで絆画（きずなえ）展などを行いました。現代的な陶芸作品が並びました。



## 大終活フェア

■令和元年5月2日（木）

～5日（日）

GW中の4日間、終焉の時を考える活動「終活」を学ぶ大終活フェアを開催しました。専門家や住職のセミナーをはじめ、相続・葬儀・墓じまい・納骨堂など各相談コーナーでの個別相談や、僧侶の解説を交えた模擬葬儀・万松寺見学、絆画（きずなえ）展などを行いました。



## 春期不動明王大祭

■令和元年5月28日（火）

身代不動明王のご真前にて災難消除、病氣平癒、無病息災、身体健全、交通安全、室内安全などの祈禱を行いました。



## 万松寺の永代供養納骨堂

お墓・供養のあらゆるお悩みにお応えします



選ばれ続ける  
3つの理由

1 由緒ある  
寺院による  
安心の永代供養

2 天候に関わらず  
お参りができる  
快適な屋内施設

3 地下鉄「上前津」駅  
徒歩3分の  
便利な立地

0120-157-942  
または万松寺総合受付まで